

スポーツが新たな都市ブランドのひとつとして確立されるとともに、名古屋の魅力が国内外に発信されることで、にぎわいあふれ市民が誇りをもてる都市になっている

アジア・アジアパラ競技大会の開催を契機に、継続的な大規模競技大会の誘致やトップアスリートの輩出につながり、スポーツが新たな都市ブランドのひとつとして国内外から認識され、市民が世界的なスポーツイベントを身近に体験することで、名古屋に対する市民の誇りと愛着が高いまちとなっています。

また、アジア・アジアパラ競技大会の開催を契機に、名古屋が「住みたい」「働きたい」「訪れたい」「投資したい」都市として人や企業から選ばれるために、スポーツにとどまらず、名古屋の充実した都市基盤や市民サービス、経済的な豊かさ、歴史・文化芸術を中心とした観光資源や食文化などの名古屋の魅力が国内外に発信（シティプロモーション）されることにより、名古屋の都市ブランドが浸透、確立され、本市への来訪を目的とした旅行者が増加し、にぎわいあふれるとともに、大会を契機としてホスピタリティが向上し、本市を訪れる人を受け入れる環境が整った来訪者へのおもてなしが充実したまちが実現しています。

■ 取り組みの方向性

- 1 スポーツを活かした
魅力の創出・発信
- 2 大規模競技大会・
イベントの誘致・開催
- 3 アスリートへの支援
- 4 名古屋が有する魅力資源の
発掘・向上・発信
- 5 インバウンドの促進、
受入環境の整備

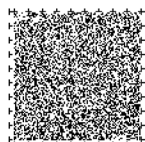
にっぽんど真ん中祭り～名古屋の夏の風物詩～

日本のど真ん中、真夏の名古屋を舞台に繰り広げる日本最大級の踊りの祭典にして、国内外から集結する約 200 チーム 20,000 人が地域色豊かな踊りを披露する、誰でも参加できる市民参加型の新しいスタイルのお祭りです。

4 日間の来場者数は約 200 万人の観客動員を数え、名古屋の街は華やかなお祭り一色に。

それぞれのチームが情緒ある地域文化をリズムカルにアレンジした音楽にのせて、華やかな衣装や目を見張るほどの演出を繰り広げます。

「観客動員ゼロ＝全員参加型」の祭りをコンセプトに掲げるとまつり。中でも参加者も観客も一緒に踊りが楽しめる、どまつり名物「総踊り」では、2010 年にギネス世界記録™ " 世界一の総踊り " として認定されました。



■取り組みの方向性

1 スポーツを活かした魅力の創出・発信

大会の開催成功が、市民にとっての誇りの一つとなるとともに、これまで積み上げてきた名古屋のブランド力に加え「スポーツ」が本市のイメージを構成する新しい魅力の一つとなり、市内に拠点を置くプロスポーツチームが多く存在するなど本市が有するスポーツコンテンツを活用したスポーツプロモーションやスポーツツーリズムを促進することで、本市の魅力の創出・発信につなげます。

○主な取り組み

スポーツプロモーションの実施【スポーツ市民局】

スポーツによる都市ブランドの向上のため、アジア・アジアパラ競技大会及び大会後を見据えたスポーツプロモーションを実施するほか、新たなスポーツ情報サイトの構築や名古屋スポーツ広報大使を活用した情報発信などを実施します。



スポーツプロモーション

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 40

スポーツを活かしたまちづくりを進めます

名古屋市スポーツ戦略 ～スポーツで名古屋の未来を照らす～

〈基本理念〉「スポーツで名古屋の未来を照らす」

人を惹きつける力、熱中させる力のあるスポーツを活かし、名古屋の明るい未来を描きます。スポーツによる地域の活性化と都市ブランドの向上を目指すことにより、にぎわいあふれ市民が誇りを持てる都市、活力ある都市を実現します。

〈名古屋スポーツコミッションによる新たな取り組み〉

「名古屋市の特色を活かしたスポーツによる地域の活性化、都市ブランドの向上」を目指します。



名古屋スポーツコミッション

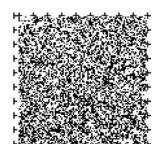
名古屋スポーツコミッションは、豊富なトップスポーツチームや大規模大会の開催が可能な施設を有するという名古屋市の強みを活かし、スポーツの持つ幅広い価値を、都市ブランドの向上、地域の活性化をはじめとした名古屋市を取り巻く課題の解決に繋げる取り組みを進める官民連携の組織です。

ジュニア年代の国内強豪チームが集う「名古屋ジュニアサッカー大会」の開催やナゴヤドーム前矢田駅の中日ドラゴンズ壁面パネル、久屋大通の名古屋グランパスバナーの掲出といったシティドレッシングなどに取り組んでいます。

今後はアジア・アジアパラ競技大会の機運醸成と開催後のレガシーの活用にも、積極的に取り組むことが必要とされています。



名古屋スポーツコミッションホームページはこちら



2 大規模競技大会・イベントの誘致・開催

大会の開催に向けて、多くの市民や民間事業者などが幅広く参加できる多様な取り組みを通じて、名古屋のまち全体で一体となって機運を醸成し、大会の成功に寄与します。

また、アジア・アジアパラ競技大会を開催する本市をスポーツコンベンションの場として位置付け、国内外にプロモーションし、大規模競技大会・イベントの誘致・開催を行うことで都市ブランドの向上や都市活力の活性化につなげます。

○主な取り組み

大規模競技大会等の誘致・開催【スポーツ市民局】

スポーツによる交流人口の増加や地域活性化のため、世界規模のマラソンフェスティバルを開催するほか、大規模競技大会等の誘致・開催、スポーツツーリズムの促進を実施します。



マラソンフェスティバル
ナゴヤ・愛知

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 40

スポーツを^い活かしたまちづくりを進めます

3 アスリートへの支援

大会コンセプトの一つである「アスリートセンタードの視点」を持ち、アスリートを支える環境を整えるとともに、アジア・アジアパラ競技大会をはじめとする国際大会等で活躍する地元アスリートの育成に向けて、関係団体と連携して将来のトップアスリートへの支援を行います。

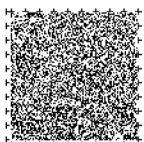
○主な取り組み

ジュニアアスリートの支援（スポーツ実施機会の提供）【スポーツ市民局】

アジア・アジアパラ競技大会をはじめとする大規模競技大会等で地元アスリートが活躍することにより、市民の大会への関心が高まるとともに、スポーツへの関心の高まりも期待されます。ジュニア選手の競技力強化に加え、負担軽減及びスポーツ障害防止に向けたサポートを関係団体と連携して実施します。

競技用補装具等購入助成（障害者スポーツの振興）【スポーツ市民局】

スポーツ競技用補装具等を購入する身体障害者及び身体障害児に対して、その購入費用の一部の助成を行うことで、スポーツに取り組む際の障壁となっている経済的な負担を軽減し、アスリートの競技力向上を推進します。



競技用補装具（スポーツ用義足）

あいちトップアスリートアカデミー（スポーツ実施機会の提供）【スポーツ市民局】

アジア・アジアパラ競技大会の盛り上げをはかるとともに、スポーツを活かしたまちづくりに寄与する事業として、アジア・アジアパラ競技大会をはじめとする国際競技大会で活躍できる地元アスリートの発掘及び育成を推進します。

○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 40

スポーツを^い活かしたまちづくりを進めます

4

名古屋が有する魅力資源の発掘・向上・発信

スポーツだけでなく、文化の祭典でもあるアジア・アジアパラ競技大会において、本市を訪れる人が、スポーツにとどまらず、歴史・文化・芸術・エンターテインメントなど国内外に誇る魅力を体感できるよう、本市が有する魅力資源の磨き上げや掘り起こしを進めるとともに、戦略的な観光プロモーションを推進し、本市の魅力を世界に向けて発信します。

○主な取り組み

名城エリアにおける観光推進

（名古屋城の整備・名古屋城の魅力向上推進）【観光文化交流局】

アジア・アジアパラ競技大会の開催やリニア中央新幹線の開業等を見据えて、名城エリアを名古屋第一級の歴史・観光・文化・スポーツ拠点とすることを目指すとともに、尾張名古屋のシンボルである名古屋城の歴史的・文化的な価値を伝えるために、その魅力を一層高め、後世に継承すべく、文化財の保存整備や、多彩なイベントの開催及び観覧環境の充実に向けた取り組みなどを実施します。



名古屋城

うるおいと活気のある堀川・新堀川の再生【緑政土木局】

水辺空間に親しむ機会を増やすため、民産学官の協働により、河川空間を利活用することでのぎわいづくりや水質浄化を進め、良好な水辺空間の形成を推進します。



堀川クルーズ

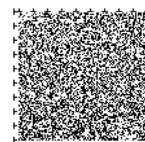
名古屋フィルハーモニー交響楽団に対する活動支援の充実

【観光文化交流局】

交響管弦楽による音楽芸術の普及向上を図り、文化の発展に寄与するため、定期的な演奏事業等とともに、魅力向上事業として、一層市民に親しまれ、アジアをはじめ、世界に誇れるオーケストラとなるような取り組みを支援します。



名古屋フィルハーモニー交響楽団



コスプレホストタウンの推進【観光文化交流局】

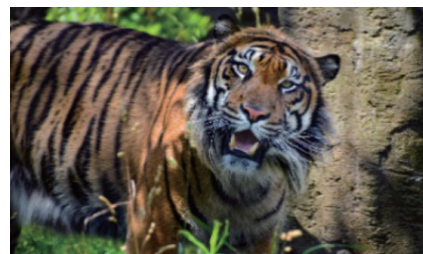
誰もがコスプレを楽しめるまちをめざし、新たな観光モデルの確立を推進するため、コスプレホストタウンPR隊による市民への啓発、受入機運醸成を図るとともに、コスプレを楽しめるという本市のイメージの向上を図るためのプロモーションを実施します。



世界コスプレサミット

東山動植物園の再生【緑政土木局】

世界に誇れる東山動植物園をめざすため、展示、環境教育、種の保存、調査研究を強化推進します。



スマトラトラ「アオ」

観光プロモーションの推進【観光文化交流局】

国内外からの観光客誘致を図るため、本市における魅力あふれる観光資源や文化・歴史を活用し、観光展への出展やプロモーションツールの作成等を行うとともに、アジア・アジアパラ競技大会に向け、滞在時間や観光消費額の増加を図るため、本市における宿泊を促進させるインバウンド向け観光コンテンツの造成・プロモーションを実施します。



名古屋駅周辺ビル群と名古屋城

なごやめし～みんなに愛されるご当地グルメ～

「なごやめし」は、名古屋及びその近郊で広く受け入れられ、愛されてきたこの地域独特のメニューです。バリエーション豊かな点が大きな特徴で、代表的なメニューとして「味噌煮込みうどん」、「ひつまぶし」、「味噌カツ」、「手羽先」、「きしめん」、「あんかけスパ」、「ういろう（ういろ）」などがあります。特に、大豆と塩だけを原料とする豆味噌を使った、旨みの濃い料理が多いことが特徴です。

「なごやめし」という言葉は、平成 12（2000）年に名古屋の飲食店企業が東京に進出した際、名古屋の郷土料理を取材しにきた東京のマスコミと飲食店企業のやりとりのなかで生まれました。

平成 17（2005）年に開催された愛・地球博を契機として全国的に認知度が高まったことなどをを受け、平成 27（2015）年、「なごやめし普及促進協議会」を設立し、「なごやめし」のPR及びその魅力を活用した国内外からの観光客の誘致に積極的に取り組んでいます。

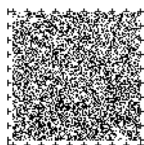


なごやめし普及促進協議会ホームページはこちら



○名古屋市総合計画2028における主な関連施策

施策 34	世界に誇れる都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます
施策 38	歴史・文化に根ざした魅力向上を図ります
施策 39	観光・MICEの推進と情報発信により交流を促進します



戦略的なプロモーションを推進し、国内のみならず世界中から本市を目的地として選んでもらうとともに、本市をゲートウェイとして日本各地を訪れてもらえるよう、インバウンドの促進に取り組み、交流人口の増加をはかります。

また、国内外から訪れたすべての人がストレスなく、快適に滞在し、観光を満喫できるよう、ハード・ソフト両面から受入環境の整備を進めます。

○主な取り組み

インバウンドの促進・受入環境の整備（海外からの観光客誘致の推進、高級ホテルの立地促進、宿泊施設のバリアフリー化推進）【観光文化交流局・住宅都市局】

アジア・アジアパラ競技大会を契機に、海外からの観光客の誘致を一層促進するため、ターゲット市場別調査等を行い、名古屋の観光魅力を活かしたプロモーション事業を実施するとともに、他自治体等と連携した広域観光を推進します。

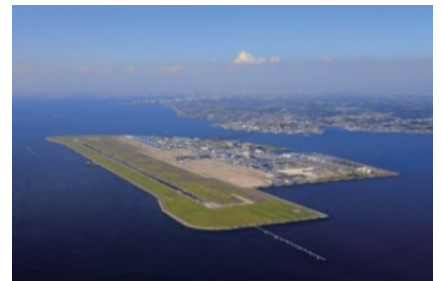
あわせて、アジア・アジアパラ競技大会を見据え、ハイレベルな国際会議の開催や海外の富裕層旅行者等の誘致及び都市のブランド力向上に資するよう、愛知県と連携して一定の基準を満たすホテルに対し補助金を交付する制度の運用や、誰もが安全で快適な宿泊施設を利用できる環境整備を推進するため、宿泊施設のバリアフリー化に必要な経費に対する助成を実施するほか、宿泊施設の建築におけるバリアフリー化に関する基準を制定します。



オアシス 21

中部国際空港の機能強化及び利用促進【総務局】

中部国際空港の国際的・広域的機能を強化するため、第二滑走路をはじめとする空港の機能強化を推進しつつ、関係団体とともに空港の利用促進や航空会社へのエアポートセールスなど、航空路線の拡充に向けた取り組みを実施します。



中部国際空港
(中部国際空港株式会社提供)

○名古屋市総合計画 2028 における主な関連施策

施策 3	バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりを総合的に進めます
施策 34	世界に誇れる都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます
施策 39	観光・M I C E の推進と情報発信により交流を促進します

○名古屋市総合計画 2028 におけるまちの姿の実現に向けた主な成果指標

成果指標	現状値	目標値(2028 年度)
名古屋市に「スポーツが盛んである」という都市イメージを持つ市民の割合	59.6%	80%
外国人宿泊者数	183 万人 (令和 5 年)	400 万人 (令和 10 年)

